

製品名: タウ 4R ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87739**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:; Observed MW:50-80 kDa

抗原情報

遺伝子名	Tau 4R
別名	TAU; MSTD; PPND; DDPAC; MAPTL; MTBT1; MTBT2; FTDP-17; PPP1R103
遺伝子 ID	4137
SwissProt ID	P10636-6, P10636-7, P10636-8
免疫原	ヒトタウ 4R の合成ペプチド

背景

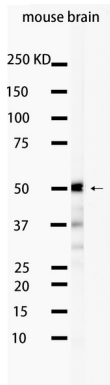
この遺伝子は微小管関連タンパク質タウ（MAPT）をコードしており、その転写産物は複雑かつ制御された選択的スプライシングを受

け、複数の mRNA 種を生成します。MAPT 転写産物は、神経細胞の成熟段階とニューロンの種類に応じて、神経系において異なる発現を示します。MAPT 遺伝子の変異は、アルツハイマー病、ピック病、前頭側頭葉認知症、大脳皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺など、いくつかの神経変性疾患と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



1:1000 の Tau 4R ウサギモノクローナル抗体を使用したマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析。